

日本の田舎をステキに変える！ サテライトオフィスプロジェクト



サテライトオフィス・コンプレックスの内部写真。県・町・NPO法人グリーンバレーが共同で設置。

事例の概要

神山町では、平成22年10月から集落内の古民家を都市のICT企業等に貸し出す「サテライトオフィスプロジェクト」を開始した。NPO法人グリーンバレーは、サテライトオフィスの社員に対する生活支援や、地域での受け入れ体制の構築に取り組み、平成25年8月現在、神山町内に情報サービス企業など10社（県外から9社、県内から1社）が展開している。サテライトオフィスの進出は、町内全域に整備された光回線による高速インターネット環境を利用することで、「いつでも、どこでも自由に仕事ができる」次世代ワークスタイルを実現するとともに、地元での雇用も創出することとなった。進出企業は、町内企業との協業、地域のお祭りをはじめとした集落活動への参加、町の魅力発信などを行うことで、まちづくりにも貢献している。また、このような新しい働き方の具現化は、子どもたちに「故郷から出て行かなくても働くことができる」という大きな希望を与えることにも繋がっている。



特定非営利活動法人グリーンバレーのみなさん

評価のポイント

平成23年過疎の町に起こった「2つの異変」(①平成23年度の社会動態人口がプラスに②相次ぐサテライトオフィスの開設)で全国的に注目されたのが神山町である。このような新たな展開の背景には、20年あまりの地域づくり活動の蓄積がある。

神山町は、地元の小学校に所蔵されていた「青い目の人形」という地元の資源に着目し、その送り主探しから、国際交流へ発展させ、さらに、国内外からの芸術家の滞在を促しながら、神山という場の価値を高める試みを続けてきた。平成16年にNPO法人グリーンバレーが設立され、町から移住交流支援センターを受託するとともに、ウェブサイト「イン神山」での情報発信が展開された。神山町への移住需要が顕在化し、古民家や空き店舗再生のプロジェクトを通して集ったアーティストやクリエイター、建築家など多彩な顔ぶれとの縁が、さらに新たな人を呼び、時代の先を農村に取り込む

気風を産み出してきたと言える。

「人が集まれば自然と何かが生まれる。変化を産み出す場づくりが大事。」とサテライトオフィスは単なる企業誘致ではなく、広がりをもった人材誘致と捉えている。移住促進策として、地域にとって必要となる働き手や起業家を逆指名した誘致や、「神山塾」のような地域おこし活動による若手の人材育成の取組に繋がり、結果として雇用の創出に至っている。NPO法人グリーンバレーとしては、将来的には地域の根幹にある農林業再生に向けた担い手育成も視野に入れている。

神山町におけるNPO法人グリーンバレーを中心としたサテライトオフィスの企業や移住者の受け入れは、あくまで人口構成の健全化を図る手段と位置付けられており、新たなワークスタイルを実現する場として、外部の力を受け入れながら地域再生の新たなモデルを示す点が高く評価される。



Sansan(株)のオフィスでは、神山町の光回線を使いミーティングはSkype(無料のインターネット電話サービス)のビデオ通話機能や社内Twitter(短文を投稿できる情報サービス)を使用、東京オフィスと全く同じ開発環境を実現している。



えんがわオフィス(株ブラットイーズ)では、地域住民等を交えた交流会が盛んに開催されている。



無線LANを使って、川原で仕事をする社員。リフレッシュしながら創造的な仕事ができる。

DATA

徳島県神山町(かみやまちょう)

- 団体名 特定非営利活動法人 グリーンバレー
- 所在地 〒771-3310 徳島県名西郡神山町神領字中津132
- 連絡先 TEL:088-676-1177(神山町農村環境改善センター内) FAX:088-676-1177
E-mail:center.gvi@gmail.com URL:http://www.in-kamiyama.jp/

交通のご案内

- 自動車 (1)高松自動車道 板野ICから県道12号・34号、国道192号、県道20号・21号、国道438号経由1時間
(2)徳島自動車道 土成ICから国道318号・192号、県道20号・21号、国道438号経由1時間
- バス JR徳島駅から徳島バスで1時間10分
- 飛行機 阿波踊り空港から自動車で1時間10分

国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
18,503	11,156	7,798	6,924	6,038

人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-67.4	-45.9	-22.6	-12.8

高齢者・若年者比率(H22年)(単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
46.4	6.5

